

「あいさつ・くつならべ・うつくしいことば」を実践しよう！（塩竈市全小中学校で取り組んでいます！）

学校だより

うらなみ



平成30年
1月9日

NO.14

塩竈市立浦戸小中学校



浦戸小中学校から見える日の出

<撮影月日>
1月4日（木）

平成30年（2018年）が始まりました。昨年中は、さまざまな面でご支援・ご協力をいただき、誠にありがとうございました。

今年も地域の皆様、保護者の皆様のご支援・ご協力ををいただきながら、浦戸小中学校児童生徒のために尽力していきますので、よろしくお願ひします。

3学期始業式 校長式辞

『一日一日を大切にする年』『協力する年』そして『躍進へ』

みなさん あけましておめでとうございます。

みなさんと元気で笑顔で2018年を迎えることができたこと嬉しく思います。

みなさんがお正月に立てた目標は何でしょうか。後で教えてください。

今年が戌年です。戌年にまつわる二つのお話をします。

一つ目、戌年は「勉強などの努力をきちんと積み重ねて変わる年」と言われています。新たな世界または段階に進むことを目標にして、一日一日を大切にする年ということです。つまり、「まくとうそーけー なんくるないさあ」の「まくとうそーけー」にあたります。

毎日、何をするかを考え、実行し続けることは難しいことです。そこで、私からみんなに行ってほしい目標を一つ与えます。必ず達成してください。

「学校の図書室から本を借りて1年間で20冊読む。」を目標にしてください。3週間で1冊読み終えていけば簡単に達成できます。

私も図書室から借りたり本屋さんで買ったりして、チャレンジします。

二つ目、戌年の2年前は申年、去年は酉年と桃太郎の鬼退治に力を貸す動物が出てきます。そして戌が登場して、桃太郎は来年、鬼退治を行うために猪のように進むと言われています。

ここから、違う年に生まれた人たちが手を取り合って一つの目標に向かって「協力する年」と言われています。まさに、浦戸小中学校を表すと言ってもいいでしょう。

小中一貫校として「宮城県に浦戸小中有り」と言わせる躍進するにふさわしい年です。お互いに手を取り合い、協力しあって素晴らしい学校を作ってくれることを願って、第3学期始業式の式辞とします。

始業式での4名の代表児童・生徒が3学期の抱負を発表しました。どの児童・生徒も決意も新たに堂々と発表していました。その一部を紹介します。

<小林滯さん>

<西村和羅さん>

<佐藤心さん>

<芳賀駿介君>

小学校2年 小林滯さん

- ☆ 姿勢をよくして勉強する。
- ☆ 新聞づくりと算数の計算をがんばる。
- ☆ 仲のよい1・2年生のクラスにする。
- ☆ 毎日、教室を整理整頓する。

小学校6年 西村和羅さん

- ☆ 忘れ物をしないようにする。そのためにメモをとったり、準備を前日に行ったりする習慣を身に付ける。
- ☆ 中学生に向けて、学習をよりしっかりと行う。そのために計画的に学習に取り組む。黒板以外に先生や友だちの話のメモをする。
- ☆ 6年生として、みんなをしっかりとまとめる。そして下級生のお手本になる伝統をつくる。

中学校2年 佐藤心さん

- ☆ 中学3年生へ近づいているので、1教科1教科を大切に、熱心に取り組んでいきたい。
- ☆ 部活動で苦手なプレーを克服するために改善点を探し、コツコツと努力していきたい。
- ☆ 中学3年生が残り3ヶ月で卒業するので、全力で支えていく。

中学校3年 芳賀駿介君

- ☆ 授業を大切にし、苦手な数学を克服する。そして高校に向けて、全ての教科の基礎をしっかりと固められるよう努力する。
- ☆ 自分の生活を見直し、規則正しい生活を意識して生活する。また、挨拶では誰よりもさわやかな挨拶を行い、たくさんの笑顔届けたい。
- ☆ 受験は団体戦なので、級友と仲を深め、みんなで励まし合い、よい雰囲気をつくっていきたい。

